

「2学期始業にかかる授業短縮にあたって」

全国各地で新型コロナウイルスデルタ株による感染者が増加しており、兵庫県発表資料によると、本市においても日々感染者が報告されています。また、市内の子どもたちの間でも感染が見受けられ、最近の2週間では、10代の学生、10歳未満の児童、乳幼児の感染者数は25人を数えるなど、子どもたちへの感染が急増しています（県発表資料8月11日～24日分集計）。

本市においては、宝である子どもたちの命と健康を守ること、学びを保障することを第一に考え、これまで学校内での取り組みはもとより、家庭や地域においても感染対策に取り組んできていただいたところです。

長期の夏季休業が明け、8月27日からは2学期を迎えることとなりますが、この度の子どもの感染状況を受け、本市では8月27日の始業式から9月3日までの間、午前中授業に短縮し、感染リスクのある学校での活動を一時見合わせ、子どもたちの健康状態を見守るとともに感染対策に万全を期してまいります。

学校での授業短縮（午前中の授業）に伴い、学校給食の提供を一時休止することとなり、各ご家庭にもご負担をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

今後は、市内及び近隣の阪神市町、神戸市の感染状況も見極めつつ、感染対策を徹底し、子どもたちの安全安心な学習環境を確保する中で、学びを保障してまいりたいと考えますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

また、地域における子どもを対象とした様々な活動の自粛につきまして、学校における感染拡大防止の取り組みをご理解いただくとともに、子どもたちの生命、健康を守るため、なお一層のご協力をお願い申し上げます。

令和3年8月25日

三田市教育長 鹿嶽 昌功